

平成29(2017)年4月23日 第64号

世田谷稻門会会報

明一夫子行 田並口島子内林 昭俊
吉俊浩邦信秀 岩瀬大若 鶴

事務局 神奈川県川崎市中原区新丸子東3-1100-12 M2209
TEL/FAX 044-433-9202
林 鑑(はやし かおる)

世田谷稻門会会報



時総会が表参道・青山のア
イビーホールにて午前11時より
講演会は早稲田大学出身
で応援部OBの三木佑二郎
氏をお招きし、「コンバット
マーチと早稲田カラ」と
題してご講演をいただきま
す。



三木佑二郎氏

●プロフィール
三木佑二郎氏の経歴

昭和19年香川県生れ、昭
和41年早稲田大学第一商学
部卒業、同年竹中工務店入
社、昭和52年㈱セレスポを
設立、平成13年小豆島土庄
町長、平成18年ビジネス總
研代表、平成19年早稲田大
学総長室参与、平成20年早
稲田大学招聘研究員。
です。

封の別紙「第26回定時総会
の案内」をご参考ください。
是非皆様のご出席をお待
ちしております。同封の返
信用はがきで出欠のご連絡
をお願いいたします。なお、
当日ご出席いただけない方
は委任状にご記入、ご署名
の上ご返信くださいますよ
うお願い申し上げます。
総会の会費は8000円

(権並 俊一／記)

**世田谷稻門会 第26回定時総会開催
コンバットマーチの三木佑二郎氏が講演**

6月18日(日)午前11時より
青山・アイビーホールにて

●コンバットマーチ
昭和40年、当時低迷して
いた早稲田大学野球部に闘
志を入れるべく、三木氏が
時に作曲し、「コンバット」
として昭和40年の秋の早慶
戦で初めて登場した。この
早慶戦で連勝した早稲田は
3シーズンぶり22回目の優
勝を果たした。優勝パレード
でも演奏されマーチ曲と
しても効果が高いことから
「コンバットマーチ」となった。

時総会が表参道・青山のア
イビーホールにて午前11時より
講演会は早稲田大学出身
で応援部OBの三木佑二郎
氏をお招きし、「コンバット
マーチと早稲田カラ」と
題してご講演をいただきま
す。

いた早稲田大学野球部に闘
志を入れるべく、三木氏が
時に作曲し、「コンバット」
として昭和40年の秋の早慶
戦で初めて登場した。この
早慶戦で連勝した早稲田は
3シーズンぶり22回目の優
勝を果たした。優勝パレード
でも演奏されマーチ曲と
しても効果が高いことから
「コンバットマーチ」となった。



鎌田総長

校友会・春の代議員会開催

平成29年3月4日(土)午後
4時より、大隈講堂にて全国か
ら690名の代議員の出席を得て春
季代議員会が開催されました。

早稲田大学の校友は全世界に
61万人おり、代議員総数は
1300人以上です。我が世田
谷稻門会は、47ある都内稻門会
の中では最大の16名の代議員を
有しています。当日は島田幹事
長、林事務局長など計11名が出
席しました。



山下大悟さん

第一部は早稲田大学ラグ
ビー蹴球部監督の山下大悟さ
んの講演会でした。日本經濟
新聞社記者の谷口さんとの対
談形式で進められ、早稲田ラ
グビーとカレッジスポーツの
未来について熱く語られまし
た。

第一部は早稲田大学ラグ
ビー蹴球部監督の山下大悟さ
んの講演会でした。日本經濟
新聞社記者の谷口さんとの対
談形式で進められ、早稲田ラ
グビーとカレッジスポーツの
未来について熱く語られまし
た。

冒頭、鎌田総長から挨拶があ
り、英國のQS社が発表する
2017ランキング(Graduate
Employability)で早稲田大学が
日本1位、世界でも27位にある
ことが紹介されました。早稲田
大学の卒業生が世界的にも非常
に高い評価を受けていることを
示すものです。終了後、大隈ガ
デンハウスにて懇親会が行われ
ました。

平成29年3月5日(日)午後
3時半より東京23区支部大会
が340名の参加を得て大隈記念
講堂で行われました。今年の
当番は足立稻門会でした。

東京23区支部大会に参加

第二部は場所をリーガロイヤルホテル3階のロイヤル
ホールに移して行われました。まずは島田陽一副総長が大学
の現状やラグビー部の今後に
ついて語られました。次に渡
邊23区支部組織委員長から、
今後の23区支部の運営体制に
ついての説明があり、その後、
乾杯となり祝宴が始まりまし
た。世田谷稻門会からは横田
会長をはじめ合計19名が参加
しました。

(権並 俊一／記)



挨拶する横田会長



司会の旭幹事



『盆山』を演じる姉妹



ワークショップの会場風景



福引大会



校歌斎唱

講演会は①講演、②ワークショッピング、③実演の3部構成で行われ、実際に分かりやすく日本文化である狂言をお伝えくださいました。

①講演では藤九郎さんの軽妙な語りで狂言の歴史などについてご説明いただきました。②ワークショップでは姉の和泉淳子さんも特別にご出演いたしました。観客全員を巻き込んでの楽しいイベントになりました。犬の鳴き声（びょうびょう）、酒を注ぐ音など、独特な言いいまわしで楽しみました。最後に③実演では『盆山』という演目で、お二人で狂言を演じていただき、観客全員、日本の伝統芸能「狂言」のとりこになりました。司会の旭幹事の「狂言風言いまわしで」ありがとうございました。司会の旭幹事会場大笑い。露木茂副会長（昭38政経）により、お二人へのお礼の弁が述べられ、講演会の閉幕となりました。

第二部は
お待ちかね

（榎並 俊一／記）

平成29年1月29日（日）、表参道駅から徒歩5分の「アイビーホール」サフランの間にて午後5時から開催されました。ご来賓を含め102名の参加となりました。

来賓として大田稻門会の金森捷三郎会長、杉並稻門会の長谷川将副会长にご出席いただきました。

旭正勝幹事（昭41商）の司会で第一部がスタートです。

横田吉明会長（昭38商）の新年の挨拶に続き、鈴木宏治副会长（昭38商）から本日の講演をいたたく女性狂言師十世三宅藤九郎さんの紹介がありました。藤九郎さんは2歳半で初舞台を踏み、祖父で人間国宝の故九世三宅藤九郎の跡を継ぎ十世三宅藤九郎となりました。姉は女性初の狂言師・和泉淳子さん、弟は和泉流二

平成二十九年度新春懇親会 女性狂言師十世三宅藤九郎さんを迎えて

十世宗家・和泉元彌さんです。海外でも活躍されており、英語での狂言を取り入れるなど、新規分野開拓に力を入れておられます。

淳子さんも特別にご出演いたしました。観客全員を巻き込んでの楽しいイベントになりました。宴も終盤にかかるころ、レディースクラブ主導による恒例の福引大会です。今回も会員の皆さんから40点以上のご寄贈をいただき、一喜一憂で盛り上がりました。今回は福引券の半券を予め名札の裏にセットしておきました。今年は、幹事の皆さんのご苦労により大きな混乱もなくスムーズに進みました。

締めは、熊谷慶紀副会長（昭38政経）による閉会の辞のあと、応援部OBの池田友彦幹事（昭62文）のリードで校歌を齊唱し、楽しい新春懇親会はお開きとなりました。

（榎並 俊一／記）

=母校の今=(第33回)

最先端施設と自然が調和する快適で知的な空間

「早稲田大学・所沢キャンパス」

春まだ浅き 2月末の晴れた日、初めて所沢キャンパスを訪れた。

最寄りの東横線自由ヶ丘駅から副都心線経由西武池袋線直通の電車で約1時間、小手指駅に着く。同駅前からは通常、所沢キャンパス直行バス(日中1時間に2~3便)、または路線バスを利用するが、当時は現地案内役を引き受けてくれた義弟の車に乗り換え、約15分でキャンパスに到着した。

都の西北に広がる狭山丘陵の雑木林に囲まれた構内は春休みに入っており、人影は疎らで自然と調和した柔らかな静けさに包まれていた。

現在(2016年度)、人間科学部…2,628名(女1,139名/男1,489名)、スポーツ科学部…1,866名(女581名/

男1,285名)と、大学院の人間科学研究科…319名、同スポーツ科学研究科…219名がこのキャンパスで学んでいる。構内には、校舎群をはじめ、図書館、コンピュータ室、陸上競技場…(写真左)、多目的野球場…(写真右)、室内プール、室内運動場、トレーニング室、MRI設備、学生食堂等々の諸施設が設置されている。

取材を終え、学生食堂が春休みで休業中のため教職員用食堂で昼食をとり、早春の午後の日差しを浴びながらキャンパスを後にした。

(大内 秀行/記)



「サロン・せたがや」開店します。

サロン・せたがや

掲載記事大募集!!

世田谷稻門会会員の皆さんの掲示板です。

最近、日常で感じた心和むようなこと、人にも伝えたい健康法、一読おすすめの本、ヒヤリハットの経験談、お薦めのレストラン情報、格安ゴルフ場情報、絵や写真の個展の告知記事、同好の士で趣味の会を作りたい等々、写真、俳句、短歌、川柳なども大歓迎です。(必ずお名前はお書きください。匿名の投稿はお断りします)

文章は短文(300字以内)でお願いします。(長文の場合は「会員の広場」に掲載させていただきます。)

原稿は随时募集しています。締め切りはありません。随时掲載します。悲鳴が出るほど沢山の原稿が来た場合は掲載の順番などは調整させていただきます。メール・FAX・はがき・手紙、なんでも結構です。

下記の宛先まで送付ください。

原稿の送り先: 榎並 俊一 〒154-0004 世田谷区太子堂5-17-3

TEL/FAX 03-3414-6587

E-mail enasan_1948.2.19@kbh.biglobe.ne.jp

- 第1号記事 - 北澤八幡神社でジャズ演奏(代沢芸術祭2017)に出演)

西北会有志が毎年初詣している北澤八幡神社(宮司 矢島嗣久氏(昭32法))などが中心になって、今年もGWに「代沢芸術祭」が開催されます。北澤八幡神社、森巣寺など近隣4会場で、4/29~5/5の間に一流の芸術家が尺八、箏、狂言、能楽からオペラ、ヴァイオリン、パイプオルガン演奏などを公演します。今回はその中にジャズが加わり、早大ニューオルインズジャズクラブOBバンドが出演することになりました。全員70歳以上ですが、100年前にアメリカ南部で誕生したデキシーランドジャズを元気に演奏します。

私たちの出演は5月1日(月)の13~15時に北澤八幡神社の舞台です。入場無料です。なお、芸術祭の詳細は同封のチラシをご覧ください。

(西北会 寺島 邦夫/記)

ブロック会だより

西 北

○「第39回西北会例会開催」

平成28年11月27日(日)18時よりNHK青山荘にて22名の参加で開催した。柏良子代表の挨拶の後、中野稻門会の赤羽根邦雄氏(40年政経)により「新春箱根駅伝予想」について講演いただいた。その後、横田吉明会長の乾杯の発声で開宴。初参加の藤井大二郎さんから自己紹介があり、熊谷慶紀さんから新春懇親会への案内や桃井清治から新入会員勧誘のための魅力作りに一工夫を、と中締めの挨拶で散会となった。

○「恒例の“初詣・新年会”実施」

平成29年1月6日(金)17時から有志18名の会員で北澤八幡神社にて初詣を行った。会員でもある宮司から“前方に期待の持てる光明が見えるので一步一步着実に”と本年の指針が述べられた。その後、「バルボアカフェ」で新年会。柏良子代表の挨拶と乾杯の発声で開宴。箱根駅伝での健闘や政治談議など話題は豊富。最後に前原祖彦長老より“くれぐれも健康に留意を”と中締めのことばで再会を約して散会とした。

(桃井 清治 / 記)



玉 川

○平成28年11月12日(土)、日本航空工場見学会を行い、会員14名、夫人・家族4名の18名が参加しました。飛行機に関する展示見学の後、航空教室で羽田飛行場の機能や飛行機全般についての説明を受け、メインの格納庫見学では機体整備等の説明を受けながら整備中の航空機を間近に見ることが出来ましたが、大変貴重な体験でした。終了後、空港にあるレストラン「キハチ」にて昼食会を開催しました。

○平成29年1月22日(日)正午より、恒例の玉川会新年会を田園調布俱楽部で開催しました。本部からは横田会長と鈴木副会長においでいただきました。玉川会出席者は計38名と中々の盛況でした。山本厚子さんの司会で開会し、真木代表世話人の挨拶の後、乾杯の発声は、若手を代表して荻野健司さんでした。優雅で落ち着いた雰囲気の中で料理を堪能しつつ歓談が進む中、岡本早苗さんのスピーチがありました。今年の余興は河津延樹さんによる歌の披露でした。ピアノ伴奏は山本厚子さんという玉川会の誇る名コンビです。最後に全員で早春賦を合唱した後、締めのご挨拶を新田喜男さんにしていただき、お開きになりました。(写真)



(太田 隆 / 記)

きぬた

きぬた会は秋の催しとして、11月22日(火)に旧白洲邸の見学と食事会を行いました。白洲次郎と正子が鶴川に居を移しましたのが昭和18年で、武蔵と相模の境にあることから武相莊(ぶあいそう)と名付け、その後住み続けた邸宅です。小田急線鶴川駅に集合した後、開発が進んだとは言え、武蔵野の面影を残す風景のなか参加者13名で武相莊に向かいました。当日は11月後半でしたが快晴無風の好天に恵まれ、ゆっくり邸内の見学ができました。白洲次郎は参戦当初より日本の敗戦を見抜きこの地に移住して、戦後は吉田茂に請われてGHQとの折衝にあたり「従順ならざる唯一の日本人」とGHQに言わしめた人物です。

見学の後は併設されたレストランでの食事会を行いました。参加者全員の自己紹介、近況報告と楽しい語らいの時間を過ごすことができました。最後にレストランを背景に記念撮影をして現地でのお開きと致しました。
参加者:富永孝子、寺澤宣子、篠崎章子、吉村豪、露木茂、高橋毅、河村卓郎、矢後勝洋、富塚兆彌、山本洋一、佐伯基憲、田中正文、國澤俊一



(國澤 俊一 / 記)

キャロット

平成 28 年 12 月 10 日(土)三軒茶屋の銀座アスターにてキャロット会の忘年会を実施しました。22 名の皆さんに参加され、正午から 2 時間を楽しく歓談しました。



長老の奥田隆さんの乾杯の音頭で始まった宴会は、飲み放題も手伝って大いに盛り上りました。宴たけなわ、佳境に入り、参加の皆さん全員の近況報告に耳を傾けながら、今後のキャロット会の繁栄を期しながらお開きとなりました。

なお、平成 29 年 4 月 4 日(火)には、きぬた会、さくら会と共に砧公園にて昨年に引き続き「花見会」を開催しました。(詳細はHPを参照ください)

また、5月 16 日(火)には東京スカイツリーを眺望できるレストランにて昼食会を催す予定です。

(榎並 俊一 / 記)

さくら

第 42 回さくら会懇親会は、平成 29 年 3 月 12 日(日)午前 11 時 30 分より三軒茶屋の銀座アスターにて 16 名の参加により開催されました。当日は小口浩一世話人の司会により横田吉明会長の挨拶に続き、鈴木宏治ブロック統括より、活動状況と今年の納涼会は千歳会とさくら会の合同開催となるので協力しよう、という話がありました。島田實幹事長の挨拶と乾杯の音頭により中華料理を楽しみました。



スピーチタイムでは希望者による世界情勢や健康問題などの有意義な話で盛り上りました。恒例のビンゴゲームは全員に行き渡る景品が用意され、閉会の辞は川越からはせ参じた近藤順亮氏が軽妙な挨拶で締めてくれました。最後は校歌「都の西北」の合唱と記念写真の撮影で解散となりました。

(江原 利次 / 記)

けやき

平成 28 年度けやき会第 3 回懇親会は、恒例の忘年会として 12 月 9 日(金)に梅丘の洋風料理店「TANAKA」で行われました。お店はけやき会としては初めてのところでしたが、梅ヶ丘駅から徒歩 2 分と近く、バリアフリーで 1 階という足もとの心配もない点も考慮して選ばれました。

出席者は 20 人、元幹事長の井澤貞夫さんときぬた会／地域サポート活動部会代表世話人の國澤俊一さんにもおいでいただき、フランス料理のコースを味わいながら和気藹々と歓談を楽しみました。そして、いつものように最後は「都の西北」で盛り上りました。

ちょっと残念だったのは、なんとなく流れ解散のような格好になり、そろって写真を撮る機会がなかったことです。

次回は春の総会を平成 29 年 4 月 15 日(土)に千歳船橋のレストラン「オーランデ・ヴー」で開催する予定です。総会議事のほか、落語鑑賞も行うことになっています。(3月 10 日現在)

(鶯巣 俊子 / 記)

千歳

玉川上水は江戸初期、羽村から四谷大木戸を経て江戸城まで開通した 43 km の用水路です。市民団体・玉川上水ネットの「玉川上水・分水網の保全活用プロジェクト」が昨年 12 月に世界遺産の前段である、日本ユネスコ協会連盟「プロジェクト未来遺産 2016」に登録されました。学者団体やロータリークラブなども協力した結果です。

これを機に、4月 22 日(土)“玉川上水の春を歩く”というテーマで、小平地区の約 2.5 km を歴史探訪しました。

12 時 45 分に西武国分寺線「たかの台」駅に集合し、ふれあい下水道館見学、九右衛門橋船溜り跡、田無用水・鈴木用水分岐口など小平市の玉川上水沿いを、玉川上水ネット事務局長の鈴木利博氏に案内していただきました。上水道の大切さや江戸幕府の決断の適切さを痛感しました。

午後 4 時 15 分から井の頭公園を臨む吉祥寺のイタリアンレストラン「ブリミ・バチ」にて総会及び懇親会を開催しました。平成 28 年度会計報告、世田谷稻門会の最近の動きの紹介などのあと、鈴木利博氏に玉川上水についての講義をいただきました。未来遺産への登録のいきさつなど、興味あるお話を伺いました。千歳会のエリニアである鳥山や粕谷にも分水網があるという事で、メンバー一同認識を新たにしました。

懇親会に移り、料理とお酒と懇談を楽しみ、和やかなうちにお開きとなりました。(鈴木宏治・戸田 昇 / 記)

特別部会だより

地域サポート活動

地域サポート活動部会は、地域の課題解決に向けて活動しているグループを応援することを目的としています。

平成27年4月からスタートし、おおむね月1回の会合を重ねて、この3月で22回となりました。

(昨年度は、自立援助ホーム憩いの家と児童養護施設等退所者のアフターケア相談所「ゆずりは」の2か所に寄付をさせていただきました。)

これも機会あるごとに、会員の皆様からいただく暖かいご寄付のおかげと感謝しております。レディースクラブのご協力も得て、稲門会の納涼会等のイベント時に行うバザーの売上もいただいております。

今年度は、現在大きな問題となっている「子どもの貧困」に注目し、世田谷区の子どもたちを取り巻く状況を学び、赤堤で開設している子ども食堂の実地見学をしました。現代の忙しい子育て環境のなかでは、貧困といつても必ずしも経済的なことばかりではなく、愛情の貧困、経験の貧困もまた、子どもの成長に大きな阻害要因となっています。会員の一人が子ども食堂に携わっていることもあり、今年度は見学した「せたがや子ども食堂・みつと」に、調理に必要な物品などの寄付を検討しています。

現在、地域活動サポート部会は8名の部員で活動しています。

(きぬた会から國澤俊一さん、寺澤宣子さん、千歳会から鈴木宏治さん、篠崎章子さん、西北会から河野美和子さん、玉川会から林馨さん、さくら会から中村京さん、とけやき会から井上文です。) キャロット会の方がいらっしゃらないのでどなたか参加されませんか？

(井上 文/記)

レディースクラブ

レディースクラブは、今年も新春懇親会恒例の福引きの進行を担当し大いに会場を盛り上げました。

昨年は、くじの半券を無くされたりすぐには取り出せなかったりする方がおられました。今年はその反省をふまえ、受付の段階から、半券を大事に持つておいていただきますようみなさまにしっかりご案内いたしました。みなさま方のご協力もあり、おかげさまでスムーズに進行させることができました。深く感謝申し上げます。

来年はさらに盛り上げるべく、賞品の紹介や当選者のコメントも入れるなど趣向を凝らしたいと考えています。これぞというアイデアをお持ちの方はどうぞお知恵をお貸し下さい。

(篠崎 章子/記)

青年

平成28年度3回目の青年部例会が平成28年11月18日(金)、三軒茶屋のイタリアンレストラン「イル ピツツァイオーロ」貸し切りで開催されました。青年部の登録人数もこのところ急増し、前回を上回る24名の方にお集まりいただきました。例会のたびに新しい方とお会いすることが出来、交流の輪が広がっています。

定例の会は年3回、3月・7月・11月に開催されています。会員数増に伴い、ただの定例会にとどまることなく、ビジネスチャンスの場を設けられるような新たな試みにも取り組もうかと考えています。新しい会員の新鮮な意見も採り入れたいので、まだ参加されたことのない方は、お気軽に次回例会にぜひご参加ください。堅苦しくない楽しい仲間の集まりです。



(池松 正之/記)

『部会代表世話人会議』開催

平成28年度部会代表世話人会議は2月11日(土)に青山「レストラン フィリア」にて開催され、各部会代表世話人(代理含む)、本部役員、部会担当幹事、計13名が出席し各部会の活動状況、問題点、本部との連携・要望などにつき話し合いました。

共通する問題点は①高齢化に伴う活動参加率の低減と若手部員の加入対策、②活動経費と会費回収率向上対策等に絞られ、活動時の安全性確保や保険加入、青年部会との連携による若手へのPR、資料印刷等の経費削減方法、等々情報交換を中心に改善に向けた話し合いが行われました。また近隣稲門会との部会間交流の推進につき本部要請もありました。

(旭 正勝/記)

趣味の部会だより

釣り

11月23日(水、祭日)、剣崎間口港よりイナダ、アジねらい(荒天のため、柴田、中村は中止した。)で出漁し、イナダ3~12匹、アジ3~5匹。

12月3日(土)、江東区小名木川へ落ちハゼ試釣り。清水氏、柴田の2名。東大島駅より5分の釣り場は当たり少なく柴田3匹のみのため例会中止とする。寺島氏江戸川河口ボート釣りで40匹強の良型落ちハゼを釣る。

12月18日(日)予定のヤリイカが不漁のため、金沢八景新建丸よりイシモチ釣りに3名参加。藤島氏イシモチは初めてで、10匹を釣る。当日不漁であったが、当部員は千円引きにしてくれ、竿、リール、仕掛け無料なのがうれしい。小生50年前より通っている船宿である。

1月16日(月)京橋新世界にて釣り部新年会、11名参加。会費3千円で食べ放題、飲み放題なので皆大いに飲み、食べまくり、盛大な楽しい新年会であった。中村氏よりアラスカヘオヒヨウ釣りに誘われたが、小生は無理。

1月22日(日)、金沢八景新建丸よりイシモチ釣りに3名参加。波もなくおだやかな快晴の釣り日和。柴田27匹、23cmの真鯛1匹。竿頭40匹。まあまあの釣果。柴田冬磯、堤防釣りに熱川、川奈、伊東港と計6回釣行したが、駐車場に竿袋を忘れてきたとんだ釣りとなった。

2月19日(日)久しづり土田氏と川崎つり幸よりキス釣り。寒さのためか参加者が少ない。この船宿でも千円割引してくれる。当日北風の強風、白波立つ悪天候での釣りで、当たりも取れず、船に弱い小生ほとんど船底にて寝ている始末。土田氏頑張って11匹。幹事として天気予報をよくチェックしなかったのが過ちの元であった。

今後の予定：5月7日(日)狩川ヤマベ・ハヤ釣り、5月21日(日)剣崎沖ヒラメ・アジ、6月25日(日)久里浜沖ヒラメ・アジ。
(柴田 昇 / 記)



カラオケ

■<月例会>毎月第一土曜日 13:00-17:00 ビッグエコーサンタマリーナ下北沢南口駅前店。3~5室入れ替え 10数曲を歌い、締めは全員で校歌斉唱。健康カラオケサロンの雰囲気！



■第116回 11/5 (14名)、第117回 12/3 (13名)、第118回 1/8(15名) 新年会マダムチョウの店<写真>、第119回 2/4 (16名)、第120回 3/4(8名)

■新年会<リクエスト曲抜粋>♪薄井好雄(おはん/五木ひろし)、江口工(オーソレミオ/パプアロティ)、江口瞳(ベサメムーチョ/高橋真梨子)、河内文雄(ノラ/門倉有希)、倉田政子(マイレディ/郷ひろみ)、倉田豊(ダンディズム/谷村新司)、小池早苗(夕日燐/五木ひろし)、近藤順亮(男の港/鳥羽一郎)、犀川千代子(恋人よ/五輪真弓)、齊藤治雄(星影のワルツ/千昌夫)、友吉彰(幸せあげたい/山本譲二)、内藤咲子(J/門倉有希)、若林昭男(哀しみの黒い瞳/郷ひろみ)、脇坂典子(命の恋/神野美香)、脇坂元彦(四万十川/三山ひろし)、女性陣(松の木小唄/二宮ゆき子)、全員(都の西北)♪
(倉田 豊 / 記)

麻雀

現在、麻雀部会に会員登録されておられる方は約50名おられます。大半の方は学生時代に麻雀を始めた経験豊かな方かと思います。麻雀はゲーム自体が少々複雑ですので覚えるのに時間が掛かりますし、新たに覚えたいと思われる方でも、何かきっかけが無い限り始める方はいないですね。

麻雀は頭と指を使いますので老化防止に良いと近年盛んに言われておりますし、過激な運動を伴いませんので何歳までも楽しむことが出来るゲームです。

そこで、今まで経験のない方々を対象にした麻雀講習会を開催してはどうかと検討を始めました。ゲームは4人で行いますので、ご希望の方がどの程度おられるかによって取り組みも違って参ります。まずはご希望の方がどの程度おられるか調べさせて頂きたく、ご希望の方は下記世話人迄ご連絡頂けますでしょうか。その後改めてご案内させて頂きます。

世話人：國澤 俊一 携帯TEL：090-3105-5723 自宅TEL / FAX：044-989-1525

食べ歩き

第71回食べ歩き会は平成29年2月28日(火)12時30分より、芝公園のザ・プリンスパークタワー東京にある中華料理店「陽明殿」にて開催された。「陽明殿」は広東料理をベースに日本人向けにアレンジした料理が有名で、空間が非常にゆったりしており、値段がリーズナブルであることが人気のレストランである。この日は39名の参加者があり、いつものように大先輩や久しぶりに参加された方々にスピーチをしていただくといった流れで、親睦を深めていった。前原祖彦氏(S25理工)による乾杯の音頭で始まり、新会員の島田道宣氏(S43理工)ご夫妻の自己紹介とご挨拶、西田晶子氏(S46教育)、兼子慎介氏(S39法)、関根昌一氏(S23法)、市川隆彦氏(S50理工)によるスピーチをいただいた。大先輩が大変お元気であること、皆さん食べ歩き会を楽しみにしていること、世話役に対し毎回会場探しのご苦労への感謝のお言葉などが大変印象に残った。広い空間が大変気分良い中、盛況のうちに散会となった。

次回は5月中旬以降、会場は未定であるがフレンチの予定。

(大山 豊彦 / 記)



芸術芸能鑑賞

新年に入り1月26日(木)に人気の「三越落語会」に10名参加。人気の円楽は流石の実力で、十分楽しめた。

3月7日(火)には今年の「新春懇親会」で出演いただき人気を集めた狂言の三宅藤九郎さんと和泉淳子を中心とした「和泉姉妹の会」特別公演に15名の参加で狂言の真髄を味わった。国立能楽堂は久しぶりの人が多く、また日本が誇る「伝統文化・伝統芸術」の奥深さ、歴史の古さに改めて畏敬の念を覚える。

3月23日(木)には三越落語会を予定している(3月8日現在)。5月、6月には歌舞伎鑑賞を案内したい。

(鈴木 宏治 / 記)

囲碁

今年最初の定例一泊墓会を平成29年1月21日(土)用賀の「ふじみ荘」にて行いました。今回の参加者は12名。いつもながらの気心知れた者同士たいへん楽しい会となりました。

次回は5月に久しぶりの他区との共同開催の実施を計画しています。

(池松 正之 / 記)



俳句

平成29年1月23日(月)の新年初句会は、日下野由季先生から予め出題された兼題『新年』と自由句を持ち寄り、桜新町区民集会所で開催されました。句会の後は桜新町駅前の蕎麦屋「権八」にて新年会を行いお互いの親睦を深めました。2月の句会は兼題『草萌』で季節を楽しみながらの楽しい句会となりました。

(江原 利次 / 記)



一片の雲もゆるさず初景色
寒九郎バイク吹かせて來たりけり
人日や飽和してくる非日常
初日の出万物清め昇りけり
草萌や子の声変わり始まりぬ

まもる (松尾 守)
上馬の (暮田忠雄)
恵那 (榎並俊一)
利水 (江原利次)
雪子 (家井雪子)

春浅し幼稚園児の箱車
梅の香やよるべなき空ただ青し
あしもの土やはらかく草青む
草萌や出たがる孫と半里ほど

たか二 (荒居隆二)
広 (矢後勝洋)
兆弥 (富塚兆弥)
勝 (田中 勝)

スポーツ観戦

〈野球部〉

今年の戦力は、投手は残っているが野手が抜けた穴が埋まっていないため、佐藤主将を中心に守り勝つチームを目指すことになる。第1週の対法大、第3週の対明大の難敵を乗り越えてゆくと三季ぶりの優勝が見えてくるだろう。

〈ラグビー部〉

スポーツ推薦の5名を含め多数の有望新人と有力選手のコンバートで秋のシーズンに臨むこととなる。ここ数年間の悔しさを胸に加藤新主将を中心に大学日本一への挑戦は続く。よろしくお願ひいたします。

(小林 昭一郎 / 記)

ゴルフ

平成28年12月1日(木)、第89回世田谷稻門会ゴルフコンペが桜ヶ丘カントリークラブにて開催されました。前日からの雨で、当日も朝から土砂降りとなりドタキャン山盛りかと思いましたが、天気予報では9時前には止むということでしたので、ほとんどの皆さんが集合時間までにゴルフ場に駆けつけてくれました。

結果、40名(10組)の参加を得て開催されました。雨もスタート直後に止み、午後には日差しも出てきました。熱戦の結果、総合優勝は山口稔さん、準優勝は磯田進さん、グランドシニア優勝は伊藤誠三さん、シニア優勝は青木誠司さん、レディス優勝は浜田昭子さんでした。ペスグロは寺沢徹さんで44:43=87でした。

第90回記念大会は平成29年3月28日(火)、中津川カントリークラブにて、大勢の方々の参加を得て盛大に開催されました。詳細はHPにてご確認ください。



左から伊藤さん、山口さん、浜田さん、青木さん

ウォーキング

平成29年の新年初歩きは1月8日(日)午後1時に西武新宿線中井駅を15名にて出発、当日担当の横山徹氏の案内で林芙美子記念館、佐伯裕三記念館、薬王院、氷川神社を経て高田馬場まで歩き、駅前の居酒屋にて会費4,000円の新年会で大いに盛り上りました。

2月19日(日)は目白駅午後1時に18名が参加し担当の松尾守氏のガイドで目白台運動公園、日本女子大、聖マリア大聖堂、椿山荘の庭園散歩、関口芭蕉庵と旧細川家の庭園散策を楽しみながら懐かしの早稲田大学大隈講堂前で記念写真を撮って解散となりました。ウォーキングの後は、恒例の希望者による親睦飲み会が行われました。

(江原 利次 / 記)



写 真

写真部会では「プリント」した作品(A4~A3サイズ)10枚以上を各自持参して白板に貼り出し詳細説明します。大事なことは、素晴らしいプリントが簡単に出来る方法があって、それを会得していることです。ですから、見応えがある展示になっています。

昨年はその方法をしっかりと会得するために、例会会場に数回「A3ノビまでのプリントが出来るプリンター」を持ち込み実演しました。画像調整はカメラの映像の格段な進歩で、フォトショップで簡単な調整で済み、プリンターの印刷レベルを最高の設定にしてプリントしますと仕上がりは素晴らしいになります。このプリント方法は独自の方法で、簡単に習得が出来ます。

例会は毎月第3木曜日10時から例会を行います。ご興味のある方のご見学は歓迎致します。

(種谷 鴻成 / 記)

会員の広場

中村東藏さんが人間国宝に

青木 誠司（昭44商）



2016年9月24日 歌舞伎研究会OB有志
主催「中村東藏丈の人間国宝認定を祝う会」
国立劇場隣、グランドアーク半蔵門にて 東藏夫妻

の芸養子となり、中村玉太郎を襲名し、歌舞伎一筋の役者となります。一門に中村歌右衛門の養子である中村梅玉、中村魁春がおり、屋号は加賀屋、長男に中村松江、孫は中村玉太郎で、姉が先代猿之助（現、猿翁）の妻で、日本医科大学理事長ですから、日本医学界の出身ではありません。

東藏さんは、歌舞伎界では脇役として貴重な存在ですし、脇役として貴重な存在です。父親は医師で、日本医科大学の出身ではありません。

歌舞伎では脇役が充実していると舞台の重み、厚みが生まれません。『義経千本桜』の人間国宝リストによると、成田屋（市川團十郎、海老蔵）系統は、早世してしまって名前がありません。以下は私の一方的な意見ですが、人間国宝認定経過あるいは基準への疑問ということになるかもしれません。松本幸四郎の名前が載っていないのは不思議なことです。『ラ・マンチャの男』（吉野山）逸見藤太や『籠瓶花街酔醒』花屋女房おきつ等々が印象に残ります。どんな役でもこなしますが、最近では老け役、老婆役が多く、他の役もやって欲しいと思つております。

中村東藏さんが重要無形文化財保持者（人間国宝）に認定されることが決まりました。

私が在学中に所属していた早稲田大学歌舞伎研究会の先輩です。ご本人は中退されてしまいます。河野佳巳（河野均）は、東藏さんと同学年で、当時、歌舞伎研究会の幹事長をされていまして、1961年（昭和36年）文学部卒です。

六代目中村東藏さん（本名、河野均）は、1938年（昭和13年）1月21日生まれ、23歳のときに六代目中村歌右衛門（1917年～2001年）



『義経千本桜—吉野山』逸見藤太



『籠瓶花街酔醒』花屋女房おきつ

困ったことだと思いますが、60歳代半ばで病に倒れてしまったことも原因でしょうか。抜に委ねられているとしたら、60歳代半ばで病に倒れてしまったことでも原因でしょうか。

会人の一部のリーグで使用されているのみです。さて軟式野球とは使用球が多いのが軟式野球爱好者です。軟式野球部は1961年に同好会として発足し、今日まで55年の歴史を積み重ねてきました。発足1年後には東京六大学軟式野球同好会連盟を結成し、活動を公に広げ、1994年に大学学生部公認のA号軟式野球部となりました。そして2012年に準硬式ボールを使用していたそれまでの「軟式野球部」が「準硬式野球部」に名称変更となり、これを踏まえ我がA号軟式野球部が改称を認められ、学生部所属団体ではあります

軟式野球部と私
旭 正勝（昭41商）



皆さんは早稲田大学軟式野球部をご存知でしょうか。現在早稲田大学競技スポーツセンター（旧体育局）に所属する野球の部は野球部と準硬式野球部の2部です。

野球部はご存知の硬式野球部で毎年春秋の早慶戦をはじめ神宮球場や全国大会での活躍に学生・OB・OG共々大躍進を送っていることは周知の通りです。準硬式野球部は硬式野球部ほど表には出て来ませんが常に全国優勝を狙える強豪チームです。使用球はB号という硬いゴムボール（準硬式）です。現在は大学と社

私は高校時代硬式野球部で甲子園出場を目指し猛練習に明け暮れました。大学野球部にも入部し、当時の安部

球場で球拾いに汗を流しました。しかし、1年秋に体調を崩しやむなく退部の道を選ばざるを得なくなりました。その時に高校の先輩（同好会創部代表者）から声をかけていたとき、創部3年目の同好会に入部しました。以来卒業後もOB会活動や連盟活動に携わって来ています。現在はOB会会长として東京六大学軟式野球連盟副会長の役も担つております。

OB会活動の最大の目的は、部が活発に活動し成果を上げ、部員が研鑽を積み発展を続けることを支援することだと思つております。

OB会はそのためOB・OG諸氏の意見をくみ取り、それを部の支援に活かしていく、勿論OB会費、寄付金などでの具体的な援助を怠らないことも重要です。その中で部員とOB会との意思疎通のため日頃の交流が不可欠となつてきます。幸い会社生活リタイア後の私には時間が十分にありますので、春・秋のリーグ戦にはできるだけ応援に出かけ、試合後に感想を含め部員達と話し合うことにしております。野球のことについて話し合うことで私が若い学



進取の精神

植松 勉 (昭62法)

生部員から元気をもらつているといった方が良いかも知れません。

今年も年1回のOB総会の日が近づいてきました。早稲田大学軟式野球部の今年の活動を支援するとともに、60年、70年、100年と歴史を積み重ねて行けるよう精一杯役割を全うして行こうと思つております。

「都の西北 早稲田の杜に……」。母校ワセダの懐かしい校歌だ。昨年、世田谷稻門会に参加させていただき、久しぶりに拳を上下に振りながら口にした。このシンボリックな校歌は、「われらが日ごろの抱負を知るや 進取の精神 学の独立」と続いていく。

ここに、「進取の精神」とは、従来の慣習にこだわらず、進んで新しいことをしようとする

精神のことをいう。



私は、一昨年より、司法試験考查委員を拝命しているが、司法試験受験生の数は年々減少している。法科大学院の廃校の数も増えている。法曹界が再び魅力を取り戻すためには、業界全体が進取の精神をもつて、さらなる変革を遂げていく必要がありそうだ。

法曹界を離れて日本国内全身に目を向けてみても、その移ろいには目を見張るものがある。I.O.TやA.Iの普及など、技術の進歩は目覚ましい。他方で、わが国はこれまでに経験したことのない高齢化社会へと突き進んでいる。先日

公表された司法統計によれば、

全国の裁判所に昨年持ち込まれた家事事件（相続や成年後見に関する事件はこれに含まれる。）が、初めて100万件を上回ったという。また、相続の分野では、法律の改正作業も進んでいる。最新技術における法的課題の克服もさることながら、相続や事業承継問題を目指す人材が激減している。私は、昨年より、司法試験抱える問題と正面から向き合う活動に精を出すこともまた、「進取の精神」に悖（もと）ることはないであろう。私の今後の重点テーマである。

ワセダの校歌を3番まで歌つていくと、「集まり散じて人は変われど」というくだりにたどり着く。この歌詞にあるとおり、ワセダでは、卒業後それぞれが「散じてしまふことが多いようだ。長らく会つていない校友も多い。こうした中、世田谷稻門会という第二のワセダに出会うことができる。今後、第二のワセダを楽しむこととしたい。

今回からミニコーナー「サロン・せたがや」を開設しました。この会報が一方通行ではなく、皆様の声を反映したいという想いからです。どうか何でも結構ですからお気軽にご投稿ください。

また、長文の随筆などは「会員の広場」に従来通り掲載いたしますので、引き続きご投稿をお願いいたします。

（若林 昭男／記）



編集後記

我らが早稲田大学が Graduate Employability で日本1位、世界で27位というのは嬉しい限りですね。母校が世の中の役に立つており、認められている証拠ではないでしょうか。

1月29日の新春懇談会では、十世三宅藤九郎さんの狂言の歴史や音の解説があり、伝統芸能に対する認識を新たにすることができました。それに加えて、最初の女性狂言師である姉上の和泉淳子さんとお二人で狂言を演じていただき、満場の観客の心を掴んだようでした。

世田谷稻門会 会員異動状況 平成29年2月28日現在

[新入正会員]

個人情報につき不掲載

氏名	卒年	学部	郵便番号	住所	電話	ブロック
島田 道宣	昭43	理工				西北

[新入準会員]

正会員名	準会員名	郵便番号	住所	電話	FAX
島田 道宣	島田 紀子				
脇坂 元彦	脇坂 典子				

[退会会員]

氏名	卒年	学部	備考	ブロック
野生司 祐宏	昭50	文		きぬた
能 俊彦	昭30	法		さくら
守口 均	昭55	政経		さくら
阿部 龍文	昭22	文		玉川

[住所変更・訂正]

氏名	卒年	学部	郵便番号	住所等	電話	ブロック
宮本 義一	昭41	理工				玉川
清水 元	平05	社会				

[その他変更・修正]

氏名	卒年	学部	修正箇所			
			メールアドレス	電話	FAX	その他
花澤 隆	昭49	理工				
藤井 大二郎	昭42	政経				

事務局からのお願い

会員みなさまの入退会はもとより、転居の場合は郵便局への届け出だけではなく、世田谷稻門会事務局にも忘れずにご連絡ください。また、電話番号、e-mailアドレス、ブロック会の変更、名簿の修正事項も事務局まで必ずご連絡ください。

事務局担当 篠崎 章子 電話 03-3305-4650 e-mail; shinoshoko@gmail.com

世田谷ぶらさんぽ

第5回



旧小坂邸



静嘉堂文庫

環状8号線と東名高速の交わるあたりが岡本、瀬田地区である。このあたりは世田谷区内の国分寺崖線沿いの住宅地で、かつては華族や政財界人たちの別邸が数多くあったが、今では旧小坂家住宅のみとなっている。実業家・政治家の小坂順造の別邸として建てられた。木造平屋一部二階建で書斎や茶室など趣がある。無料で見学ができる。併設する庭園の隅には横山大観が滞在した茶室（現存しない）があった。

旧小坂邸庭園の裏門から出ると、すぐ前が静嘉堂文庫の入り口である。静嘉堂文庫は三菱財閥の第2代総帥岩崎弥之助と第4代総帥岩崎小弥太父子の所有した庭園と遺品を保管するために設立運営されている。「静嘉堂」は弥之助の堂号である。コレクションは父子が収集した20万冊の古典籍と6500点の東洋古美術品からなり、国宝7件、重文82件を含む。



旧小坂邸・静嘉堂文庫・岡本民家園

到着する。江戸時代後期の典型的な農家の家屋を再現している。区の有形文化財である。

【アクセス】

旧小坂邸、静嘉堂文庫とも東急田園都市線・大井町線二子玉川駅西口から徒歩20分。
二子玉川駅からバス「玉31・32系統」で「玉川病院」下車徒歩2分、「静嘉堂文庫」下車徒歩5分。